

# 講演概要集原稿の書き方

帝都大学理工<sup>A</sup>, 日本科技大理工<sup>B</sup>

瀧川 学<sup>A</sup>, 止田次郎<sup>B</sup>

How to Write an Abstract for the JPS Meeting

<sup>A</sup>Dept. of Phys. Teito Univ., <sup>B</sup>Dept. of Phys. Nihon Univ. of Tech.

M. Gatagawa<sup>A</sup> and J. Tomeda<sup>B</sup>

この講演概要集原稿はワープロソフト Word を使い、ページレイアウトは A4 縦で設定している。タイトルは 16 ポイントのゴシックを更に太く (ボールド)、所属・氏名は 14 ポイントのゴシック(ボールド)、英語表記の所属・氏名は 14 ポイントの Times New Roman(ボールド)、所属はイタリックを用いている。本文は 12 ポイントの明朝体、本文中の英数字は Times New Roman を使用している。一行の文字数と行数は、横 36 字(標準の字送り)×縦 37 行と設定している。最終判断は著者にあるので、多少の違いはあっても結構である。ただし、

- 大会名・講演番号・ページ数を入れるため上下にある程度空白を入れる。
- タイトル、所属、氏名、英語表記は上記のような配置で記載
- 講演番号は記載しない。
- 枠はつけない。
- 原稿はフォントを埋め込んだ PDF の提出。
- 1 ファイルは 2MB 以下。

以上のことは、守って頂きたい。

実に興味深い講演概要を待っている。

注 1 : 現時点では動画、URL へのハイパーリンクは不可である。

注 2 : 概要集に掲載された原稿の著作権は日本物理学会に帰属する。

注 3 : 概要集アクセス権を購入者は物理学会のホームページで大会終了後 1 年間閲覧可能。その後は、アクセス権を持つ、持たないに関わらず J-Stage で閲覧可能。また記録用 DVD の購入も可能。

注 4 : 概要集原稿の提出には登録番号とパスワードを忘れず、原稿~~を~~切に余裕をもって pdf 原稿を Web から送信すること。



図 : 日本物理学会のマーク。

カラー図面が掲載できるようになった。